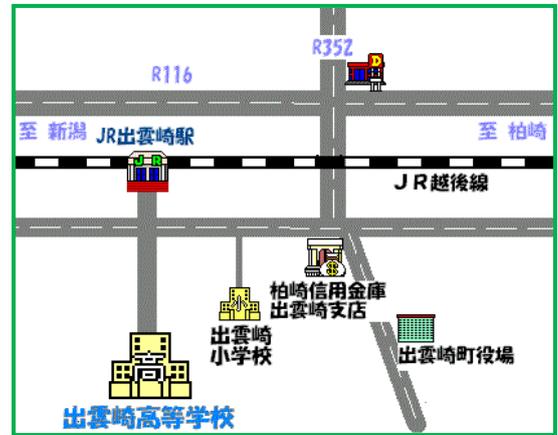




# 66 新潟県立出雲崎高等学校

- 所在地 三島郡出雲崎町大字大門71番地  
(最寄りの交通機関)  
JR越後線出雲崎駅下車  
越後交通バス 出雲崎駅前下車 徒歩5分
- 電話 0258-78-3125(代)
- FAX 0258-78-2401
- 校長名 森川 幸彦
- 課程 単位制による定時制課程
- 創立 昭和23年6月1日
- 生徒数 146名  
(平成29年5月1日現在)



学年 学科	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	27	15	38	19	26	21	0	0	91	55

## ● 入学者選抜(平成30年度)

学科	募集定員	一般選抜
普通	70名	調査書、学力検査(国語、数学、英語)、学校独自検査(面接)

## 本校の歩みと特色

本校は、昭和23年6月に全国でも数少ない村立の高等学校として創立され、昭和27年から県立西越高等学校、平成14年に単位制の定時制課程に改組して出雲崎高等学校となりました。創立以来の「心耕」(こころを耕す)の理念を引き継ぐ、69年の歴史と伝統を有する学校です。

JR出雲崎駅から徒歩で約5分の小高い丘に位置し、春から夏にかけてウグイスがさえずる、静かな環境の中でゆったりと学ぶことができ、地元出雲崎をはじめ、柏刈、長岡、県央、西蒲地域などから生徒が通学しています。

## 現在も脈打つ 一創立の心 “心耕”一

学力の向上、情操および奉仕的精神の高揚、体力の増進を努力目標として、創立以来の「心耕」の精神(素直で心豊かな人間をめざす)を伝統としてかかげ、社会が求めている人材の育成に努めています。

### ● 教育目標

- 自主・自立の精神に富む生徒の育成
- 情操豊かな生徒の育成
- 希望に輝く生徒の育成

### ● 指導方針

- わかる授業・工夫された授業
- ゆきとどいた親切な HR 指導
- きめ細かい、ていねいな進路指導

### ● 目指す学校像のコンセプト

- 柔軟な学びを可能とする学校
- 特別支援教育を推進し、全ての生徒の学びと自立を支援する学校
- 生徒が安心して学び、保護者が安心して子どもを託せる学校
- 地域の一員として役割を果たす学校

## ●オンリーワンスクールの取り組み

- 単位制高校の特性を生かしたきめ細かな指導
  - ・ 習熟度別授業、少人数授業、ティームティーチング、多様な学校設定科目
  - ・ 1クラス2人担任制
- ユニバーサルデザイン化の推進
  - ・ 全ての生徒の学びやすさ、生活しやすさに配慮した授業づくりと学校づくり

## ● 学校生活

### ◎ 単位制による定時制

学年による区分がなく、3年以上在籍し、必履修科目の履修と、決められた単位数(74単位以上)の修得により卒業が認められます。自分の興味・関心に合った科目を選択し、自分で時間割を作成します。能力や個性を伸ばすことができます。8:40始業、1~6限授業、15:45終業の、全日制と同じ時程による学習で、3年間で卒業することができます。

### 本校独自の学校設定科目



地域の自然環境



救急法



茶道 I

### ◎ きめ細かな進路指導

学校設定科目「ガイダンスⅠ」「ガイダンスⅡ」「ガイダンスⅢ」により、3年間を見通した計画的な進路学習を行い、自分の在り方生き方を考え、自立と社会参加に必要な学びを展開しています。自己理解を深めるための適性検査や作業学習、マナー講習、職場・上級学校見学、外部講師による講演会の実施により、段階的・継続的な進路指導を行っています

### 進路状況

平成29年3月卒業生(卒業生41人 男16 女25)の進路状況は次のとおりです。

	学校種別	男	女	計		県内外	男	女	計
	進学	4年制大学	1	0		1	就職	県内	7
短期大学		0	0	0	県外	0		0	0
専門・各種学校		7	12	19	合計	7		12	19
合計		8	12	20	その他	1		1	2

### <主な進学先>

新潟産業大学、三条テクノスクール、新潟テクノスクール、国際メディカル専門学校  
群馬自動車大学校、大原簿記公務員専門学校新潟校、シェフパティシエ専門学校、  
長岡公務員・情報ビジネス専門学校、新潟こども医療専門学校、北陸福祉保育専門学校、  
日本アニメ・マンガ専門学校

### <主な就職先>

(株)エスシービー、柏崎ピストンリング(株)、社会福祉法人桜井の里福祉会、信越企業(株)、  
(株)シンコー、(株)末広製菓、(株)スワロー、寺泊産業(株)、(株)寺泊浜焼センター、  
(株)ナガイ、(株)名代家、ベスパック(株)新潟工場、特別養護老人ホームやすらぎの里、  
宗教法人寶徳稲荷大社、(有)ル・クール(ルクールヘアー)、自衛隊

## <卒業生からのメッセージ>

### \* 国際メディカル専門学校に進学した A さん \*

私が専門学校を志望したのは、専門的な知識を身につけて、社会に出てから即戦力で働きたいと思ったからです。私は指定校推薦で受験しました。試験内容は書類審査のみのため、評定平均と欠席日数が重要でした。私は欠席しないことはもちろんのこと、基準とされた評定平均よりもさらに上をめざして勉強に励みました。そして、書類をきれいに書き上げるために、字の練習を徹底的にしました。練習を始める前の私の字は、あまり綺麗とはいえませんでした。そこで、書店でペン字練習帳を買い、何度も繰り返し練習しました。

後輩のみなさんへのアドバイスは「自分の好きなこと」を大切にしてほしいということです。「好きなこと」が直接進路や仕事に結びつかないこともあると思いますが、好きなことに対する自分の思いを大切に、そこに近づく進路を選ぶことが、自分が満足することにつながると思います。周りの人からもいろいろなアドバイスをもらいますが、最後まで自分とつきあい続けるのは自分しかいません。自分が納得する進み方をするのが一番だと私は思います。

### \* 社会福祉法人桜井の里福祉会に採用された B さん \*

私は、はじめは進学希望でしたが、いろいろと悩んで就職をすることに決めました。就職活動はとても大変で、途中で嫌だと思う時もありました。7月には企業説明会、夏休みには企業見学に行き、自分が応募したい企業を決めて履歴書を書きましたが、すごく大変でした。ですが、先生方や家族が支えてくれて、最後まで頑張ることができました。一番苦労したことは面接練習です。先生方や外部講師の方とたくさん練習しました。最初は何も返答ができず黙ってしまったり、緊張して笑顔ではなかつたりして何回も注意されました。面接では自己PRをしなければならない時もあります。何回か練習していくと笑顔になれ、きちんと返答することができました。

入社試験当日はとても緊張しました。試験は一般常識と作文と面接でした。作文は「自分が就職してから実現したいこと」が題名で、面接は集団面接、面接官は4人でした。とても緊張して上手に話すことができず、手が震えるほどでしたが、面接官の方が「緊張なくて大丈夫だよ」と言ってくれて、少し安心しました。無事に内定をもらうことができた時には、頑張ってよかったと思いました。

努力は大切だと就職活動を通して学ぶことができました。後輩のみなさんも自分の夢を叶えるために頑張ってください。応援しています。

## ◎ 一人ひとりを大切にした教育

教育相談室には専門の相談員が在室しています。保健室には二人の養護の先生が在室し、生徒の多様な悩みに応えています。

基礎学力の定着・向上のため、「わかる授業」を実施して丁寧に指導します。



少人数授業



習熟度別授業

## 部活動の状況

### 運動部

バレーボール部、卓球部、  
剣道部、サッカー部、  
バスケットボール部、  
テニス部、陸上競技部

高体連・定通大会などに積極的に参加し、部活動の活性化をはかっており、県大会での上位入賞、北信越大会、全国大会出場の実績を果たしています。



サッカー部

### 文化部

美術部、コンピュータ部  
ボランティア部、器楽部



美術部

高等学校文化祭等への出展に向けた作品制作(美術部)、学校祭等での共同募金活動(ボランティア部)、各種技能検定の受験及び資格取得(コンピュータ部)などにも意欲的に取り組んでいます。

## 学校行事



入学式 (4月)



職場・上級学校見学  
(5月・10月)



対面式 (4月)



校外研修 (5月 / 1年次)



スポーツ大会 (6月)



修学旅行 (10月 / 2年次)



校外研修 (10月 / 3年次)



飛香里祭 (11月)



卒業式 (3月)



スキー教室  
(1月 / 1年次)



校外研修 (1月 / 2年次)

### ● 学校納付金

#### (1) 入学料

2,100円 (入学時)

#### (2) 授業料

4,350円 (月額 1単位あたり145円 × 30単位)

※ 所得制限により就学支援金が支給されない世帯 (市町村民税所得割額の保護者 (親権者) の合算が 304,200 円以上の世帯) については、上記の授業料を納めていただきます。

なお、就学支援金支給の手続き等については、別途お知らせいたします。

#### (3) 諸経費 (平成29年度の例)

- ・ 生徒会費 6,000円 (年額)
- ・ PTA会費 7,250円 (年額)
- ・ 修学旅行積立金 12,000円 (月額・修学旅行前まで)
- ・ 年次諸費 30,000円 (年額) ※ 1年次の例

※ この他に、入学時に体育着等 (12,750円)、シューズ (3,600円)、教科書・副教材 (必履修科目教材 16,771円 + 選択科目教材) ※ 1年次の例などが必要となります。

※ 入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。